

歯科衛生士ニュース

全日本民主医療機関連合会 歯科部

発行日：2024 年 9 月 3 日 発行人：岩下明夫

2024 年 4 月に岡山医療生協コープ倉田歯科に

男性歯科衛生士が入職しました！

2015 年に歯科衛生士法が改正され、「女子」という表記から「者」に変更されました。男性が資格を取得できるようになり 9 年が経ちましたが、全国でも男性の比率はわずか 0.1% で 171 名（令和 4 年衛生行政報告例より）しかおらず、実際歯科衛生士として働いている人数はもっと少ないと言われています。

今後、歯科衛生士が男女に関わらず、働きやすい環境のもとキャリアアップでき、収入面も安定した職種になることを願っています。



歯科衛生士学校の生徒数減少、人材不足の中、コープ倉田歯科でも新人歯科衛生士を迎えることが出来たのはなんと 4 年ぶりです。5 年目と 6 年目の先輩歯科衛生士を中心に「新人教育」にも力を入れています。

教育プログラムを見直し、年間目標、月間目標、週目標、日誌などで目標や課題を細かく設定し達成度を分かりやすくすることで、達成を実感でき課題を明確にすることが出来ていると感じています。またミーティングや面談、教育時間を十分にとり歯科衛生士間のコミュニケーションも大切にしています。

岡山医療生協は倉敷医療生協と一緒に歯科衛生士学校訪問や就職説明会も行っています。全国的にも人材確保や育成が困難な状況の中で県連内の横のつながりを大切にし、働き続けたいと思える職場づくりにも努めていきたいと思っています。

今後、若手歯科衛生士が『民医連歯科衛生士の基本となるもの』を指標に、民医連の歯科衛生士として様々な現場で活躍できるよう成長してほしいと期待しています。



チェアのライトに内蔵のカメラ（ルナビューショット）で練習動画や写真を撮影しています。手元がモニターに映し出されるので、覗き込まずに確認ができ、教育にも利用しています。



Instagram と待合室に掲示して患者さんにご案内しています。